



報道発表

三方ヶ原の戦いに関わる武田信玄書状の期間限定展示について

浜松市博物館では、現在開催中のテーマ展「家康伝承と浜松」内において、三方ヶ原の戦いに関わる武田信玄書状を期間限定で展示します。大河ドラマでも武田氏との戦いが近づいておりますので、ドラマの内容とも関連する資料の公開についてぜひご取材いただけますようお願いいたします。

1 武田信玄書状について

- 展示資料 武田信玄書状 1幅（個人蔵）
- 資料について 三方ヶ原の戦い（元龜3年（1572）12月22日）の直前の同年10月21日、遠江に進軍してきた武田信玄が三河国の国衆の奥平道紋に宛てた書状。浜松に向かい徳川家康と戦い「三ヶ年の鬱憤」を晴らすと表明しています。三方ヶ原の戦いに至る武田信玄の思いが分かる貴重な資料です。
- 公開について 個人の方からお借りしている資料であるため、実際に見ることが出来る機会が少ない資料です。浜松市博物館での公開中にぜひご覧ください。
- 展示期間 令和5年4月11日（火）～5月28日（日）（期間限定）
テーマ展「家康伝承と浜松」内にて展示。

2 テーマ展「家康伝承と浜松」について

- 展示名 家康伝承と浜松
- 会期 令和4年12月24日（土）～令和5年9月24日（日）
- 休館日 月曜日（休日に当たるときは、その翌日）、休日の翌日、館内整理のための臨時休館（毎月第4水曜日。ただし、8月を除く。）
- 開館時間 午前9時～午後5時
- 会場 浜松市博物館（浜松市中区蛸塚四丁目22-1）
- 観覧料 大人 310円 中人（高校生）150円
70歳以上の方、中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方と介添えの方1名まで無料
- 展示資料 特別展「三方ヶ原の戦いと家康伝承」にて展示を行った館蔵資料を中心に、浜松城や北遠の城の出土遺物や三方ヶ原の戦いの布陣図、後世における徳川家康の由緒や伝承を記した古文書や書籍、三方ヶ原の戦いのイメージを描いた錦絵、徳川家康ゆかりの食品にまつわる資料等を展示します。また、家康伝承調査事業の成果も展示します。

